

店報 わたらい

4月号
No. 88

発行日 昭和43年4月25日
発行 三重県度会町
編集 総務課



茶つみ始まる

八十八夜に先きかけて早くも一番茶の摘取りが平生地内で始まりました。

ことしは3月に入り天候に恵まれたため、芽かずも多く、伸びも順調ですが、ここ二、三日の晩霜で地域的に被害がでました。

茶の摘取りは、いまはほとんど機械化されましたが、品評会用の出品園ではいねいに手摘みが行なわれています。

「さつき」の5月にはいれば町内150ヘクタールの茶園でのどかな初夏の風物詩がくりひろげられここから香味豊かな「わたらい茶」が生産されて行きます。

写真は早くも始まった一番茶の摘取り（平生地）

新しい区長さん決まる

大久保	立	鮑	立	長	坂	麻	加	田	注連指
岡川	花	原	井						
坂本	畠中	世古	登	大西	森田	中井	喜多	松原	
梅次郎	宮藏	和生	定男	吉藏	正雄	敏夫	寿一	忠生	
実									

昭和四十三年度の町内区
長さんが決まりました。

○ 中之郷	○ 栗原	○ 川口	○ 茶屋広	○ 当田	上久具	下久具	葛原	大野木	棚橋	牧戸	平生
中野	小野	堀之内	河村	尾崎	飯田	西井	清水	中世古繁一	入山八十松	鳥羽	一生
政蔵	正幸	喜一	忠夫	辰雄	宣貞	十三	正一				
実											
川上	○ 和井野	○ 南中村	○ 脇市	○ 柳	○ 小	駒ヶ野	火打石	小川	五ヶ町	日向	
	上			出	場	萩					
小谷金次郎	御村伊一郎	西村	木岡桂太郎	高橋	西井	作野	伊藤	服部	貞森	坂井	
		庄司	進	仁平	実	一男	健治	茂男	章	正義	

日赤募金にご協力を

五月一日から
日赤募金が始ま
ります。
献血事業や災
害救助、後進國
への医療救護な
どに、使われま
す。みなさんの
暖かいご協力を
お願いします。
(本町目標額
十四万六千三百
円、一世帯当たり約八十
円、二円です。)



■異動(四月一日付)	保母	棚橋保育所勤務を命ずる (鮎川)
中之郷保育所勤務を命ずる (伊勢市)	谷村好子(伊勢市)	棚橋保育所勤務を命ずる 所)山下吳子(同)
保育主事補	松井妙子	池山三千子(南中村保育
採用(四月一日付)	子	所)
退職(三月三十一日付)	出たまみ	
雇用	同	
北山睦子	坂口シゲ	
保育主事補		
保育主事補		

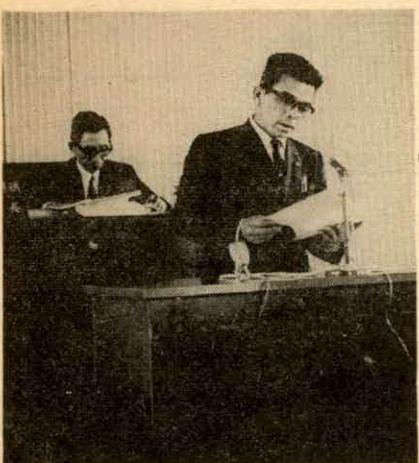
町人事

新年度予算決まる

一般会計

1億3千8百27万2千円

△3月定例町議会▽



浜岡町長が新年度予算を説明する

ことしのこと

町長の施政方針

総額四千四百二十七万六千円で前年より九百三十三万四千円の増加です。

昭和四十三年度町母子健康保険特別会計予算案

予算関係

可決された議案

▼昭和四十三年度町一般会計予算案
総額一億三千八百円(あらまし別記)

▼昭和四十二年度町一般会計予算案
総額一億一千九百八十八万九千円とする。

▼昭和四十二年度町国民健康保険特別会計第三回補正予算案
総額三千五百七十六万六千円

歳入歳出とも更正で増減なし
▼町長、助役および収入役の給料および旅費に関する条例案
総額三千五百七十六万六千円
一部を改正する条例案
町三役の給料を改正するもの

十二パーセント引上げ、副分に及ぶ町道の整備も当面の課題であるため本年度から計上しました。
消防団員の年手当を平均一億円と見込み約二千万円を計上しました。
消防団員の年手当を平均一億円と見込み約二千万円を計上しました。
消防団員の年手当を平均一億円と見込み約二千万円を計上しました。
消防団員の年手当を平均一億円と見込み約二千万円を計上しました。

本会計の処理を終えたので廃止するもの
▼町区事務費補助に関する条例案
例の一部を改正する条例案
区に対する区事務費補助金を四十五万円から五十五万円とするもの
▼町課設置条例の一部を改正する条例案
本会計の処理を終えたので廃止するもの
▼住民基本台帳制度の発足に伴ない、町民へのサービス向上をはかるため「民生課」を新設するもの
▼「住民課」に改めるもの。事務内容は從来民生課で取扱っているもののほかに、戸籍関係事務など役場の窓口事務を取扱う
▼度会郡公平委員会規約の変更について
選舉管理委員及び補充員の選舉について
選舉管理委員及び同補充員の任期満了に伴なう改選
選舉管理委員 岡野健太郎 氏(小萩) 細川柏鼎氏(川

道路網の整備と産業振興、教育の充実を

町開発の基本となる道路の整備とともに四十キロメートルを有する県道の改良促進が急務と考えます。なかでも町の動脈ともいふべき滝原伊勢線・伊勢南島線の改良こそ町発展のポイントと確信いたしました。

正式な県当局の本年度事業の認可が決定されていまる山村振興事業の基礎調査がます。

天与の資源一、五〇〇ヘクタールの耕地を基盤に農業振興研究グループの育成が急務と考えます。なかでも町の動脈ともいふべき滝原伊勢線・伊勢南島線の改良こそ町発展のポイントと確信いたしました。

また医療費の増高には国保の適切な運営によって対処し国保税は据置く態勢をとっています。

このほか健康は家庭づくりをめざして環境衛生に取り組み、無医地区に対応する医療配置をはかる。また医療費の増高には国保の適切な運営によって対処し国保税は据置く態勢をとっています。

町民みなさんの意志を反映した町政をモットーに各部落での懇談会も計画中でありますので町民各位のよろしくご理解とご協力を賜ります。

広報板

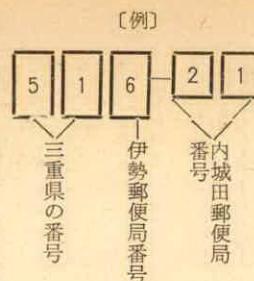
■危険物取扱主任者の試験 (第4類)

- ▶ 受験願書の受付 4月月22日から5月1日まで
- ▶ 受験資格 6ヶ月以上危険物取扱の実務経験を有する者
- ▶ 受験手続き 受験者は受験に必要な次の書類を伊勢地方連絡室に提出してください。
(1)受験願書 (2)受験資格証明書 (3)受験票 (4)写真 (5)受験手数料(50円)
- ▶ 受験予備講習 受験者のために受験予備講習会が開かれる予定ですから伊勢市消防本部へお問合せください。
くわしくは伊勢地方連絡室や町役場総務課へお問合せください。

■5月の母子検診

- 〔妊娠婦検診〕 いずれも2時 母子健康センターで 1日・8日・15日・22日・29日
- 〔乳幼児検診〕 いずれも2時 10日・24日(母子健康センター) 17日(一之瀬中)
なお3日・31日は休診

- (2) (1)の弔慰金を受けた方が昭和四十年三月三十一日まで
- 扶助料の支給を誰も受けない方
- 扶助料の支給を受けた方が昭和四十年三月三十一日まで
- 扶助料の支給を受けた方が昭和四十年三月三十一日まで
- 扶助料の支給を受けた方が昭和四十年三月三十一日まで



7月1日から

郵便に番号記入を

七月一日から、みなさんのお出しになる郵便物(はがき・封筒・小包など)に郵便番号を書いていただくことになります。

これは郵便物の区分け作業をスムーズにするため、先の住所氏名欄の上の番号を書く欄は赤色で左から三つ大わくがありさらに二つの子わくがあります。

まず、大わく三つは二けたが都道府県、その次は主要郵便局、子わくは集配郵便局の番号です。

数字はアラビア数字をはっきり書いていただきます。

ご自分の住所氏名欄の上部にも郵便番号を書いていただきと、相手の人が返事を書くのに便利です。

▼郵便番号
町内の郵便番号は……
内城田郵便局管内(内城田
中川地区)……

5-16-21
小川郷地区)……
5-16-12
内城田郵便局管内(内城田
中川地区)……
町内各郵便局

戦没者遺族の特別弔慰金

5月31日までに請求を

- (1)昭和十六年十二月八日以後に死亡された軍人軍属などの遺族の方で、すでに弔慰金(五万円または三万円の国債)の支給を受けたが、現在においてその戦没者についての遺族年金、遺族扶助料の支給を誰も受けない方

戦没者等の遺族に支給される「特別弔慰金」の請求期限が近づきましたが、次のような方は五月三十一日まで請求期限が切れますので、今すぐ役場住民課で、手続きをしてください。

昭和四十三年度の県政モニター制度は、地域の人々の県政に対する声を広くとらえ、これを県政に生かそうというものです、三重県知事が県下各市町村の推薦にもとづいて委嘱するものです。

任期は一年、小林氏は農業に従事、四十二才。



小林三二氏

小林三二氏 (葛原)

県政モニターに

昭和四十三年度の県政モニター制度は、地域の人々の県政に対する声を広くとらえ、これを県政に生かそうというものです、三重県知事が県下各市町村の推薦にもとづいて委嘱するものです。

苗代消毒薬剤
各区に無償配布

曹洞宗の寺族会
下久具老人会・福寿クラブ(会長刀根幸太郎さん、会員四十二名)では、明治百年を記念して同区山川地内入口に立派な記念碑を建立しました。敷地は元八柱神社跡といわれる雑地を譲り受け昨年十一月から会員らがこつこつと整地したもので周囲をブロック積みにし松や桜などが植樹されています。また同区に古くから伝わる御獅子(毎年旧正月七日舞う)を永遠にお祭りしようと会員の手により同敷地内にコンクリート造りの立派な奉納殿も完成しました。



下久具に明治百年記念碑
老人会が自分らの手で